

インド「よいとまけ」物語 26

2月9日

今日から電気工事が始まりました。日本と同じですね。ワイヤーを筒に通して、電線を引っ張っています。



この乗っている台がものすごく怖いのです。足は折れているわ、倒れやすい形に作ってあるわで、保険に入っているからとは言え、私は上る気にはなれません。少し、「へっぴり腰」だと思いませんか、乗っている技師の人……。それでも使うという、インド人魂はものすごいですよね。リサイクルも極まっています。



入口の階段も完成しました。ペイント塗りも、下に人が居ようがお構いなしに塗っています。可哀想に、監督者のジャンパー、ズボン、髪の毛にポタポタと落ちました。このペンキも変わっていて、「粉」です。水で溶いて他の色溶液を混ぜ、色を調整します。私は始めてみました。乾きは大変早いです。



4時頃に、石板を磨く機械がやってきました。明日から始まりそうです。

2月10日 日本は三連休ですね。



長靴を初めて見ました。



機械より長靴に目が行きました。

まずは、機械の調整からです。水を撒きながら、石を磨いています。何回も同じ所を磨いています。回転盤に砥石？を着けています。